Canon PIXUS MX7600 series

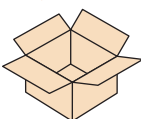
# 1 最初に必ず読んでね！

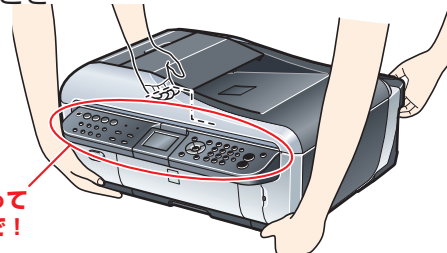
## かんたんスタートガイド
## 本体設置編

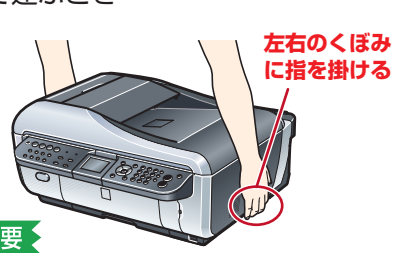
設置途中でトラブルが起きたときには、『操作ガイド（お手入れ編）』の「困ったときには」を参照してください。

## 1 はじめにすること

### 1 本機の付属品を確認する

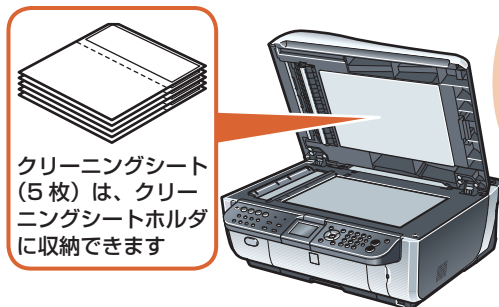
梱包箱のふた、または『操作ガイド（本体操作編）』の「パッケージの内容を確認する」を見て、付属品がすべてそろっていることを確認してね！

### 2 梱包箱から本機を取り出し、平らな場所に設置する

2 人で運ぶとき

本機の電源を入れる前に、本機に貼られたオレンジ色のテープを**すべて**取り除いてください。

1 人で運ぶとき

重要

本機の重さは約 16.6 kg あります。本機を設置する際は、2 人で持ち上げて運ぶことをお勧めします。

### 3 原稿フィーダカバーの保護シートを取り除く

#### クリーニングシートを収納しよう

クリーニングシートの収納のしかたは、『操作ガイド（お手入れ編）』の「清掃する」の「搬送ローラの定期クリーニングを行う」を参照してね！

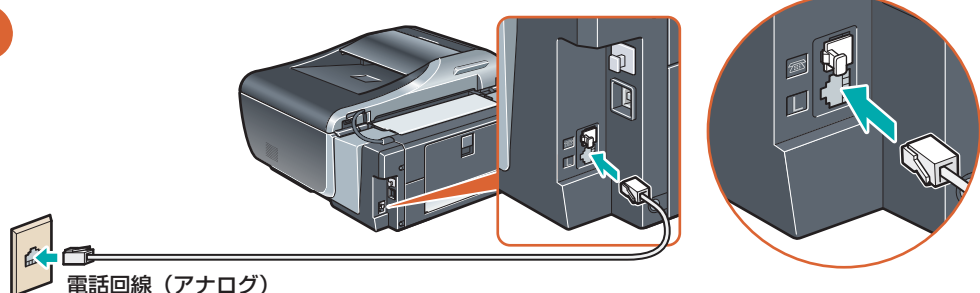
## 2 電話回線を接続しよう！

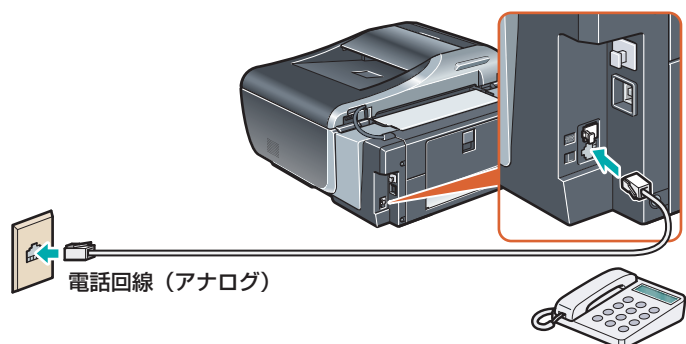
ファクスとしてご使用にならない方は、「3 電源を入れよう！」へ進んでください。
電話回線は電源を入れる前に必ず接続してください。

重要

- 電話回線は電源を入れる前に接続してください。順序を間違えると、電話回線の種類が正しく設定されず、ファクスが使用できない場合があります。先に電源を入れてしまった場合は、いったん電源を切って電源プラグを抜き、1 分以上たった後、電話回線を接続し直してください。
- 必ず付属のモジュラーケーブルをお使いください。

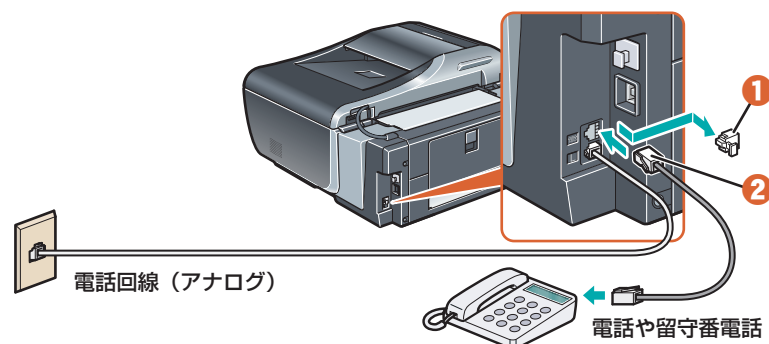
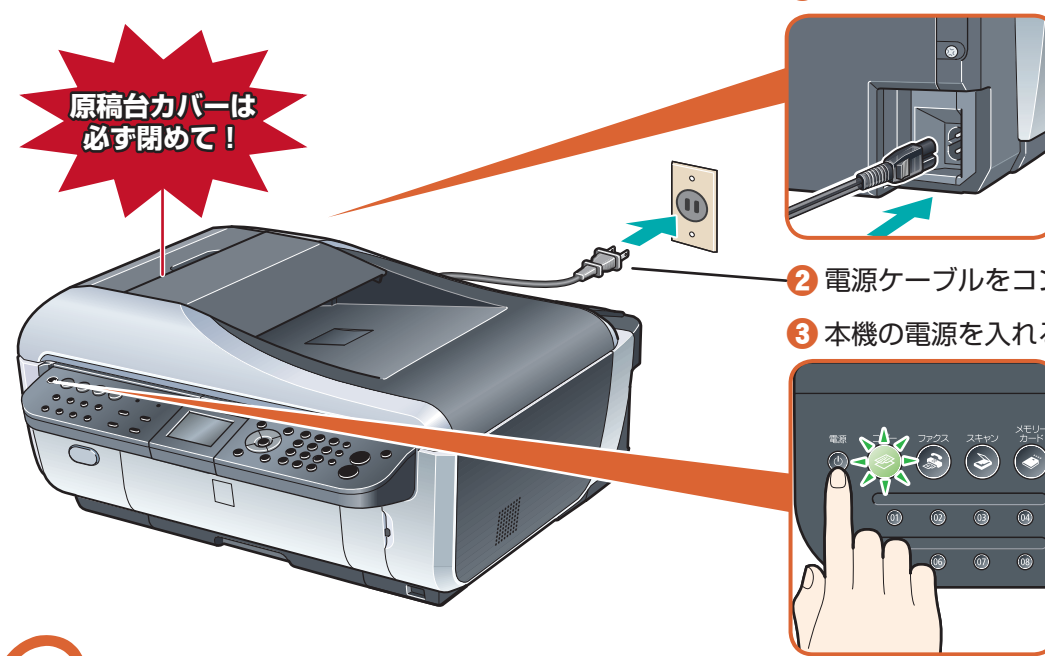
ここでは電話回線を接続する方法の代表的な例を説明します。
その他の接続方法については『操作ガイド（ファクス操作編）』の「電話回線を接続する」を参照してください。

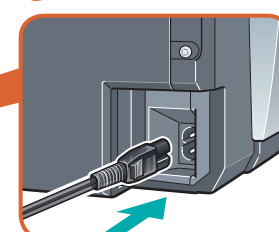
### ファクス専用で使用する

### 電話や留守番電話と接続する

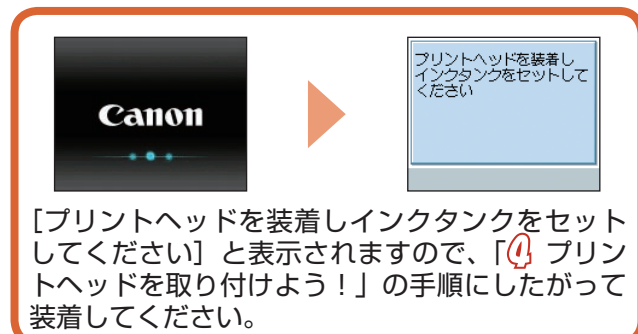
モジュラーケーブルで電話回線を本機に接続する

コネクタキャップを外し ❶、モジュラーケーブルで本機と電話や留守番電話を接続する ❷

QT5-2734-V02 XXXXXXXX  PRINTED IN THAILAND

## 3 電源を入れよう！

原稿台カバーは必ず閉めて！

❶ 電源ケーブルを本機の差込口にしっかり差し込む

本機の外側をお手入れするときは、やわらかい布でやさしく拭いてね！
お手入れについては、『操作ガイド（お手入れ編）』の「清掃する」を参照してね！

❷ 電源ケーブルをコンセントに差し込む

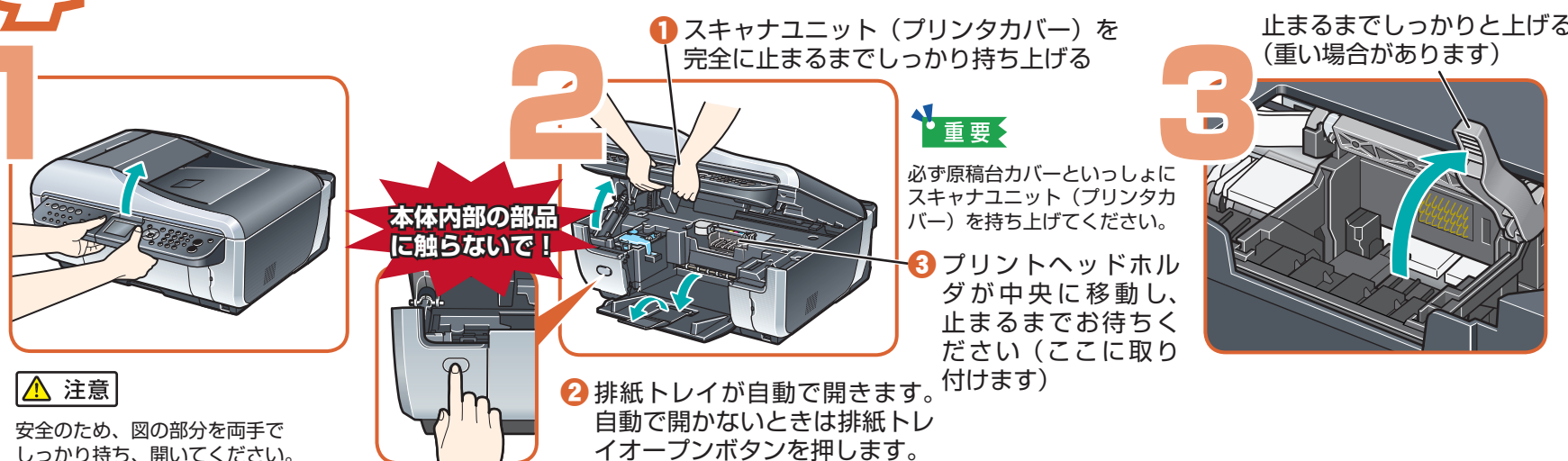
❸ 本機の電源を入れる

［プリントヘッドを装着しインクタンクをセットしてください］と表示されますので、「4 プリントヘッドを取り付けよう！」の手順にしたがって装着してください。

## 4 プリントヘッドを取り付けよう！

1

注意

安全のため、図の部分を両手でしっかり持ち、開いてください。

2

❶ スキャナユニット（プリンタカバー）を完全に止まるまでしっかり持ち上げる

本体内部の部品に触らないで！

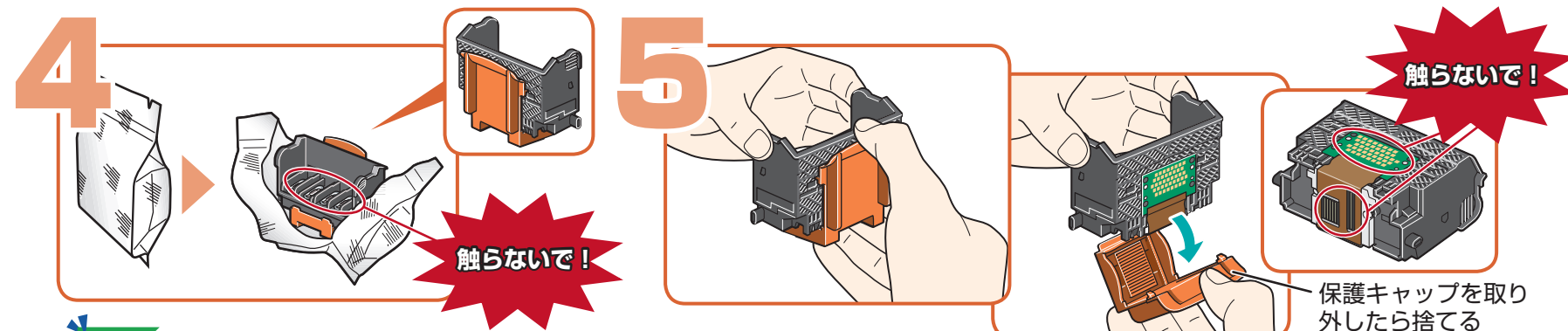
重要

必ず原稿台カバーといっしょにスキャナユニット（プリンタカバー）を持ち上げてください。

❷ 排紙トレイが自動で開きます。自動で開かないときは排紙トレイオープンボタンを押します。

❸ プリントヘッドホルダが中央に移動し、止まるまでお待ちください（ここに取り付けます）

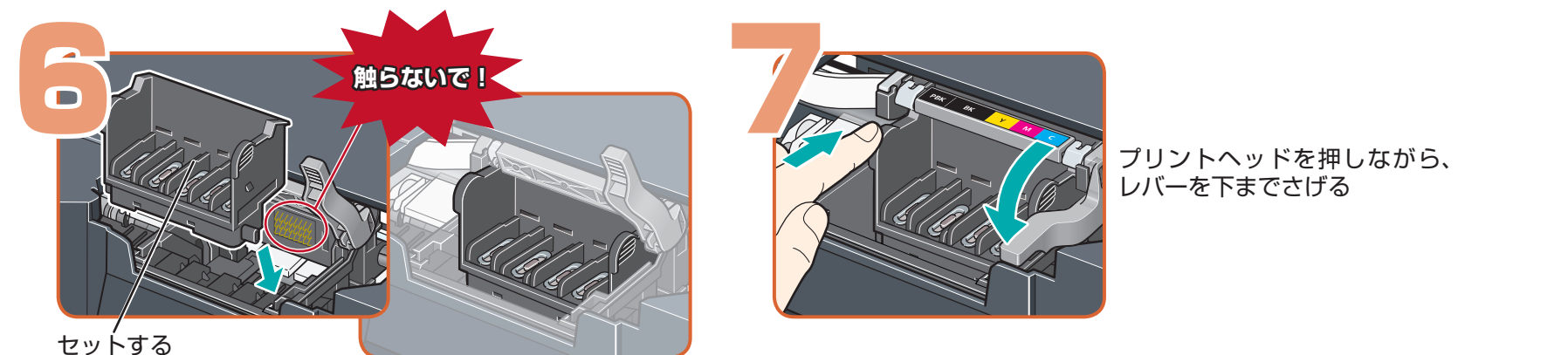
3 止まるまでしっかりと上げる（重い場合があります）

4 5

重要

袋の内側と保護キャップの内側に、透明または薄い青色のインクが付着している場合がありますが、品質上問題ありません。インクで手などを汚さないようご注意ください。

6

セットする

7

プリントヘッドを押しながら、レバーを下までさげる

重要

プリントヘッドを本製品に取り付ける場合には、プリントヘッドホルダーの周囲にぶつけることなく、注意してセットしてください。安全上問題はありませんが、まれに、プリントヘッドの損傷によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例も報告されています。

インクタンクの取り付け つづき

# 5 インクタンクを取り付けよう！

**重要**

スキャナユニット（プリンタカバー）を10分間以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんスキャナユニット（プリンタカバー）を閉じ、開け直してください。

1

インクタンクのオレンジ色の保護キャップを取り外し、捨てる

2

ラベルの色の順にすべてのインクタンクを取り付ける

| PBK | BK | Y | M | C |
| --- | --- | --- | --- | --- |

1 PUSH を押してカチッというまでしっかり押し込む

2 インクランプの点灯（赤色）を確認する

3

# 6 クリアインクタンクを取り付けよう！

1

オレンジ色のテープを矢印の方向に引いてはがす

2

1 ツメを押してカバーを開く

2 まっすぐに差し込む

3 カバーをかぶせて中央をカチッというまでしっかり押し込む

3

エラーランプ

閉じる

**注意**

安全のため、必ず図の部分を両手でしっかり持ち、閉じてください。

エラーランプが点灯し、液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、『操作ガイド（お手入れ編）』の「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」を参照してください。

**動作音がしなくなるまで（約2分）待ってから、次の操作に進んでね！**

# 7 プリントヘッドの位置調整をしよう！

1

**重要**

この画面が表示されていないときは、『操作ガイド（お手入れ編）』の「印刷にかすれやむらがあるときは」の「プリントヘッド位置を調整する」を参照してください。

2

排紙トレイを閉じてカセットを取り出す

3

1 普通紙を4枚セットする（まっすぐに入れてください）

2 カセットの右端に合わせる

3 用紙ガイドをつまみ、用紙の幅に合わせる

4

［はい］が選ばれていることを確認し、OKボタンを押す

5

パターンが青と黒で印刷される

**図のようなパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置の調整は完了です。**

**重要**

液晶モニターに［自動ヘッド位置調整に失敗しました］と表示されている場合は、『操作ガイド（お手入れ編）』の「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」を参照してください。

**パターンの印刷が終了するまで（約9分）待ってから、次の操作に進んでね！**

# 8 ファクスの受信の設定をしよう！

ファクスとしてご使用にならない方は、設定する必要はありません。

ファクスを受信するためには、「受信モード」の設定が必要です。
ご使用の用途に合った受信方法を選んでください。

1

押す

2

押す

3

［受信モード設定］が選ばれていることを確認し、OKボタンを押す

4

▲▼ボタンで受信モードを選び、OKボタンを押す

受信モード設定
ファクス優先モード
ファクス専用モード
電話優先モード
OK 決定

- 電話よりファクスをよく使う
- ファクスだけで使う
- ファクスより電話をよく使う

**受信モード設定について詳しくは、『操作ガイド（ファクス操作編）』の「ファクスを受信する」を参照してね！**

## 電話よりファクスをよく使う（ファクス優先モード）

**着信すると、ファクスか電話かをチェックして、ファクスなら受信、電話なら呼び出し音を鳴らします。**

電話がかかると・・ → 電話がかかってきたことを判断し、呼び出し音が鳴ります。受話器をとってお話しください。

ファクスが送られると・・ → ファクスが送られてきたことを判断し、自動的に受信されます。

電話の相手を少しお待たせします

※ 電話がかかってきたときに呼び出し音が鳴るまでに、多少時間がかかります。電話機の呼び出し音をすぐに鳴らしたいときは、電話優先モードをご使用ください。

ファクス 04/01 08:58
画質：標準
A4 普通紙
（ファクス優先）
状況：待機中

## ファクスだけで使う（ファクス専用モード）

**ファクス専用の電話回線をお持ちの方は、ファクスだけで使用できます。**

電話がかかると・・ → 電話は受けられません。電話を受けたいときは、他のモードを選んでください。

ファクスが送られると・・ → 自動的に受信されます。

※ ファクス受信時に呼び出し音は鳴りません。

ファクス 04/01 08:58
画質：標準
A4 普通紙
（ファクス専用）
状況：待機中

## ファクスより電話をよく使う（電話優先モード）

**電話がかかってくることが多い方は、普段は電話として受け、必要なときにボタンでファクスに切り替えます。**

電話がかかると・・ → 呼び出し音が鳴ります。受話器をとってお話しください。

ファクスが送られると・・ → 呼び出し音が鳴ります。受話器を取ると「ポーポー」音が聞こえるので、［カラースタート］または［モノクロスタート］を押すと受信します。

電話がすぐにつながります

ファクス 04/01 08:58
画質：標準
A4 普通紙
（電話優先）
状況：待機中

※ 電話機からファクスの受信を始めることもできます。
受話器を上げたまま、「25」を押してください。
詳しくは、『操作ガイド（ファクス操作編）』の「ファクスを受信する」を参照してください。

**参考**

電話機を本製品に接続している場合は、設定しているモードにかかわらず、着信があると電話機の呼び出し音が鳴ります。

## これで取り付け・調整が完了しました。

パソコンに接続してご使用になる場合、USB接続でご使用になる方は『かんたんスタートガイド（USB接続編）』を、LAN接続でご使用になる方は『ネットワークセットアップガイド』を参照してソフトウェアをインストールしてください。『かんたんスタートガイド（USB接続編）』または『ネットワークセットアップガイド』は、Windows と Macintosh でのインストール方法を説明しています。